

# 埼玉県5か年計画大綱について

■次期5か年計画(令和9年度～令和13年度)のたたき台となる「埼玉県5か年計画大綱」を策定

【基本理念】

あらゆる人に居場所があり、活躍でき、安心して暮らせる

**「日本一暮らしやすい埼玉」**

時代の潮流～2つの歴史的課題～

埼玉県の強み

基本姿勢

〔全ての施策を貫く  
横断的な視点〕

- デジタルの活用
- 環境との調和
- 多様性の尊重と  
平等の実現

3つの将来像

9の政策

51の分野別施策

安全で安心な社会

- ・災害や危機に強い体制を構築する
- ・暮らしの安全・安心を確保する
- ・健康で安心して生活できる社会をつくる

16施策

誰もが輝き、活力ある  
社会

- ・こどもまんなか社会を実現する
- ・誰もが自分らしく生き、活躍する社会をつくる
- ・暮らしやすく魅力あふれる地域社会をつくる

20施策

持続的に成長・発展  
する社会

- ・持続的で生産性の高い地域経済を実現する
- ・未来を見据えた社会基盤を創る
- ・豊かな自然と共生する社会を実現する

15施策

▶県民コメント、市町村等からの意見聴取を実施し、計画案を策定

# 時代の潮流～2つの歴史的課題～

## 人口減少・超少子高齢社会の到来

- ・本県の人口は、今後も**継続的に減少**見込
- ・生産年齢人口が減少する一方、**異次元の高齢化**
- ・社会の活力を維持するため、**生産性の向上**が必要
- ・中小企業を中心とした**DXの遅れ**が課題

本県の将来人口の見通し



令和2年は「国勢調査」(総務省)の不詳補充結果、令和7年以降は埼玉県推計

## 激甚化・頻発化する自然災害など危機への対応

- ・気候変動の影響により、**風水害が激甚化・頻発化**
- ・「トクリュウ\*」など**複雑化・高度化する犯罪**
- ・国際情勢の緊迫化、**不確実性の増大**
- ・公共インフラの劣化等による**県民生活・経済活動への影響**



\*トクリュウ:匿名・流動型犯罪グループ

# 埼玉県の強み



## ① 充実した交通ネットワーク

- ・人口約4,400万人の巨大マーケットの中央に位置
- ・東日本全体を結ぶ高速鉄道網と道路ネットワークを有する交通の要衝

▶ 企業活動や物流・観光など様々な分野で活性化に寄与

## ② 活力ある経済・市場規模

- ・豊富な労働力(生産年齢人口割合全国第4位)
- ・多種多様な産業が集積(直近10年間の本社転入超過数全国第2位)

▶ 大規模な消費地と生産地を併せ持つ経済優位性

## ③ 都市と自然が調和した暮らしやすさ

- ・都市と田園などの自然が共存する多様な地域特性
- ・住みやすさや子育てのしやすさで全国有数の評価(子育て世代の転入超過数全国第1位)

▶ 誰もが安心して快適に暮らし続けられる地域

## ④ 多彩な地域資源

- ・全国有数のスポーツ・イベント施設
- ・伝統的な酒造りなど数多くの貴重な文化遺産(日本酒出荷量全国第4位)

▶ 多面的な魅力の発信による、活力の創出

# 埼玉県の目指す未来

## ■基本理念

あらゆる人に居場所があり、活躍でき、安心して暮らせる

**「日本一暮らしやすい埼玉」**

- ・人口減少・超少子高齢化を前提としたまちづくりを通じて、持続的な社会を構築
- ・県民のウェルビーイングが向上し、誰もが輝き活躍する社会を構築
- ・人口減少・超少子高齢化にあっても、活力を失わない埼玉づくりを推進

## ■基本理念の実現に向けた埼玉県の目指す将来像

将来像1

**安全で安心な社会**  
～Resilience(レジリエンス)～

将来像2

**誰もが輝き、活力ある社会**  
～Empowerment(エンパワーメント)～

将来像3

**持続的に成長・発展する社会**  
～Sustainability(サステナビリティ)～

# 基本姿勢・計画を着実に実行する仕組み

## 基本姿勢(全ての施策を貫く横断的視点)

### ① デジタルの活用

デジタル技術を社会全体に浸透させ、新たな価値が生まれる社会へ変革し、豊かで快適な社会を目指す

### ② 環境との調和

環境との調和を念頭に、経済成長と社会の豊かさを追求した施策により、持続的に成長・発展する社会を目指す

### ③ 多様性の尊重と平等の実現

県民のウェルビーイングの向上を図り、誰一人取り残さない社会を目指す

## 計画を着実に実行する仕組み

① 合理的根拠に基づく施策立案(EBPM)

② 政策評価・施策評価の実施

③ 不断の行財政改革と部局横断の推進

④ 国や都道府県、市町村との連携

⑤ 様々な主体との協働

⑥ 中間年度を目途に計画の見直し

# 政策の体系 <将来像 1>

	政策	分野別施策
安全で 安心な 社会 Resilience (レジリエンス)	1 災害や危機に強い体制を構築する 〈災害・危機分野〉	・危機管理・防災体制の強化 ・戦略的なインフラマネジメントの推進 ・治水・治山対策の推進  など5施策
	2 暮らしの安全・安心を確保する 〈生活安全分野〉	・防犯対策の推進と捜査活動の強化 ・交通安全対策の推進 ・安全な水の安定供給と良好な水環境の確保  など5施策
	3 健康で安心して生活できる社会をつくる 〈健康・介護・医療分野〉	・生涯を通じた健康の確保 ・介護人材の確保・定着対策の推進 ・地域医療体制の充実  など6施策

# 政策の体系 <将来像2>

	政策	分野別施策
<b>誰もが輝き、 活力ある 社会</b> Empowerment (エンパワーメント)	<b>4 こどもまんなか社会を実現する</b> <こども・教育分野>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・結婚、妊娠・出産、子育ての希望をかなえる社会づくり</li> <li>・様々な配慮を要するこども・若者への支援</li> <li>・確かな学力と自立する力の育成</li> </ul> など8施策
	<b>5 誰もが自分らしく生き、活躍する 社会をつくる</b> <共生社会・人材活躍分野>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・誰もが地域で安心して暮らせる環境づくり</li> <li>・女性の活躍推進と男女共同参画の推進</li> <li>・高齢者の活躍支援</li> </ul> など6施策
	<b>6 暮らしやすく魅力あふれる地域社会 をつくる</b> <地域づくり分野>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の魅力創造発信</li> <li>・スポーツの振興</li> <li>・デジタルトランスフォーメーション(DX)の推進</li> </ul> など6施策

# 政策の体系 <将来像3>

	政策	分野別施策
持続的に 成長・発展 する社会 Sustainability (サステナビリティ)	7 持続的で生産性の高い地域経済を実現する <産業・農林水産業分野>	・イノベーションの創出促進と企業誘致の推進 ・企業の人材確保・育成 ・「活樹」を通じた森林資源の循環利用の推進 など7施策
	8 未来を見据えた社会基盤を創る <県土・まちづくり分野>	・埼玉の活力を高める道路ネットワークの構築 ・住み続けられるまちづくり ・埼玉の価値を高める公共交通網の充実 3施策
	9 豊かな自然と共生する社会を実現する <環境分野>	・カーボンニュートラルの推進 ・サーキュラーエコノミーの推進 ・ネイチャーポジティブの推進 など5施策

# KGI（政策指標）・KPI（施策指標）

**KGI(政策指標)** \*Key Goal Indicatorの略称

最終的な目標を定量的に評価するための指標

**KPI(施策指標)** \*Key Performance Indicatorの略称

目標を達成するための取組の進捗状況を定量的に測定する指標

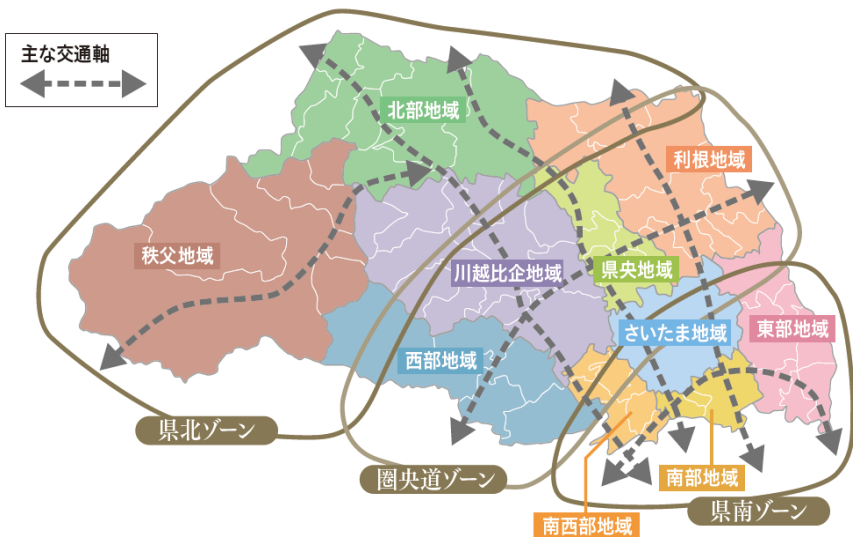


政策	主なKGI	現状値	目標値
2	人口1,000人当たりの刑法犯認知件数	7.3件(令和7年)	6.7件(令和13年)
6	人口の社会増の維持	22,427人(令和7年)	22,427人(令和13年)
7	県内就業者1人当たり労働生産性	815.9万円(令和5年度)	1,023.9万円(令和13年度)

# 地域別施策

■各地域の市町村などと連携し、個性豊かで多彩な地域づくりに取り組む

## 3ゾーンと10地域区分



地域区分

3ゾーン(県南、圏央道、県北)  
10地域(南部、南西部、東部、  
さいたま、県央、川越比企、  
西部、利根、北部、秩父)

地域づくりの方向性  
主な取組

地域ごとに異なる課題に対して  
分野別施策の取組を再編

掲載グラフ

将来人口の見通し  
人口関係データ など

# 県民コメントの実施について

実施期間	令和8年7月8日(水)～令和8年8月7日(金)
閲覧方法	埼玉県ホームページや県民案内室など16箇所で公開
説明会	令和8年7月21日(火) オンラインで開催 埼玉県ホームページでアーカイブ配信も実施
ご意見の提出方法	E-mail <a href="mailto:a2130-02@pref.Saitama.lg.jp">a2130-02@pref.Saitama.lg.jp</a> 郵 送 〒330-9301 埼玉県さいたま市浦和区高砂3-15-1 埼玉県 企画財政部 計画調整課
お問合せ	E-mail 同上 電 話 048-830-2141(計画調整課 直通)

